

# クラウド主導のトランスフォーメーションを加速

Data-to-Everythingプラットフォームでクラウドを活用するための適切なデータ戦略を策定

クラウド戦略の導入と拡大によるビジネストランスフォーメーションに全力で取り組んでいる会社があるとします。コスト、効率、拡張性、イノベーションなど、得られるメリットは申し分ありません。

しかし最近になって、運用の複雑化が進んでいることに気付きました。サーバーは、オンプレミスとプライベートクラウドに加え、複数のパブリッククラウドにあります。各チームでは次々と新しいサービスを導入しているため、費用やセキュリティ管理を十分に把握できていません。開発者たちはまったく新しい方法でアプリを開発するようになり、問題の確認、検出、修正が難しくなる一方です。また、カスタマーエクスペリエンスへの悪影響や、コストの肥大化、さらには今まで存在さえ知らなかったようなセキュリティ上の脆弱性も懸念されます。このような問題が重なることにより、クラウド主導のトランスフォーメーションを進めることでビジネスケース全体が脅かされることになります。

## クラウド戦略のためのデータ戦略で複雑化するテクノロジー環境を管理

Splunk®はデータ主導のインサイトを強化して成果を促進し、クラウド主導のトランスフォーメーションを加速します。Data-to-Everything™プラットフォームは、あらゆる環境を網羅する業界唯一の分析主導型ソリューションでマルチクラウドの監視、調査、アクションを実行し、クラウド導入のあらゆる段階でセキュリティ、IT、DevOpsの各チームを支援します。また、あらゆるソースのデータをリアルタイムで取り込んで分析することで、テクノロジーとビジネスのエコシステム全体を一元的に可視化します。Splunkなら、クラウド環境の拡大と複雑化が進む中でも、人の手では対応できない規模の分析と各アクションを自動で実行できます。

### 成果

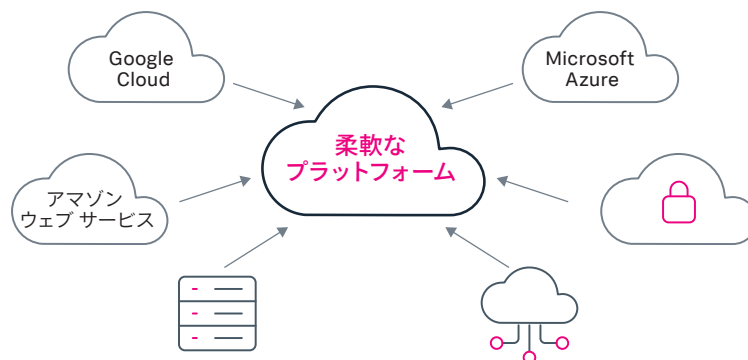
- 開発者の効率が**50 ~ 70%向上**
- インシデントを削減し、問題解決までの時間を短縮してビジネスへの影響を**60 ~ 80%軽減**
- ITインシデント対応時間を**65 ~ 90%短縮**
- マルチクラウド環境で重大なサイバーセキュリティイベントのトリアージにかかる時間を**30 ~ 50%短縮**
- セキュリティ上の脅威の修復時間を**半分に短縮**

## Splunkがクラウド導入を加速する理由

クラウドやオンプレミスなど、あらゆる場所からインサイトを取得：さまざまなクラウドプロバイダーやオンプレミスからのインサイトを一元化することで、マルチクラウドおよびハイブリッド戦略を成功させ、効率やカスタマーエクスペリエンスの低下、問題の見逃しを防ぐことができます。

- オンプレミスのシステム、プライベートおよびパブリッククラウド、IoTデバイスなど、あらゆる場所からデータを取り込みます
- Splunk独自の調査アプローチで、大量のデータからインシデントの全体像を迅速に把握できます
- 詳細なインサイトと豊富なコンテキストで、あらゆるユーザーが「何が起きているのか」だけでなく、「なぜ起きているのか」まで把握でき、より適切かつ迅速な判断を促進します

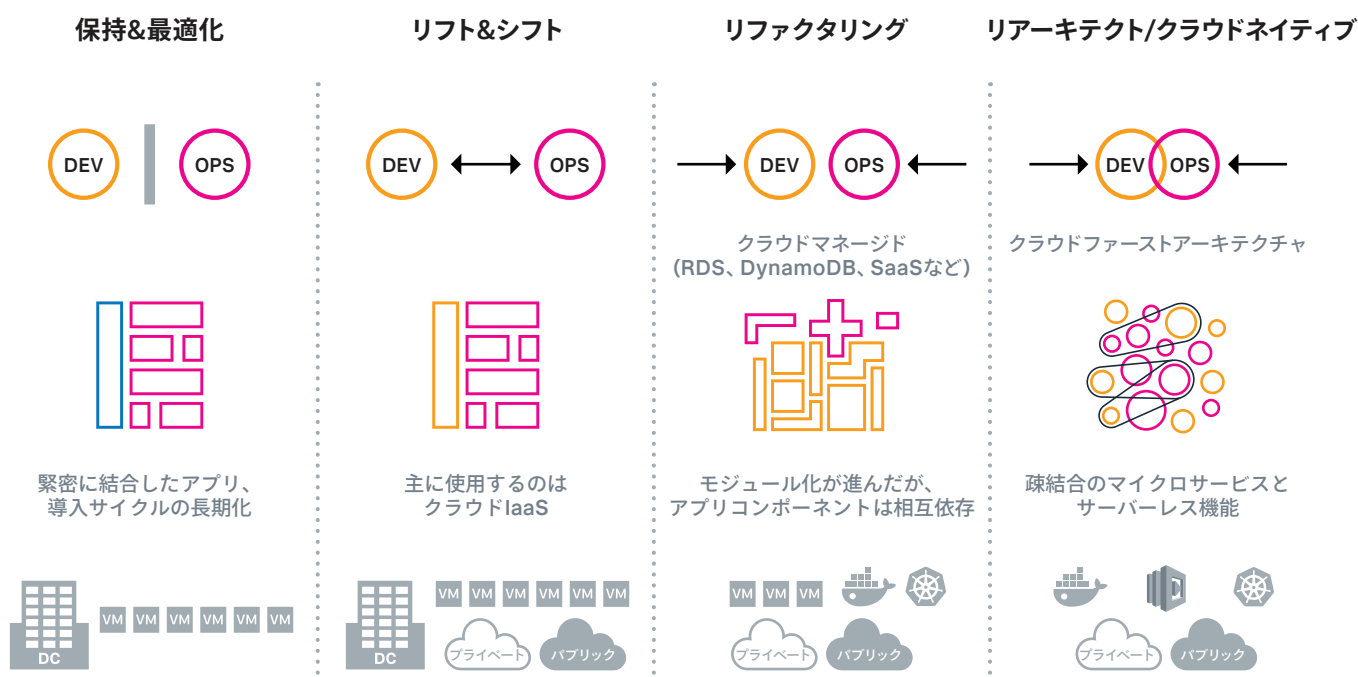
### あらゆるソースからのデータの取り込み



クラウド導入のあらゆる部分を網羅するデータ戦略：Splunkのポートフォリオは、レガシーアプリケーションを維持したままクラウドを有効活用できるため、組織のあらゆる部分で役立ちます。

- オンプレミスのレガシーアプリケーションやインフラの問題を確認、検出、修正する一方で、最新のテクノロジースタックに対してはクラウドネイティブのオブザーバビリティを取得できます
- 組織のあらゆる部分を網羅する、統合されたセキュリティ体制を構築できます
- 完全忠実なトレーシングで問題を特定し、Splunk独自の調査機能で発生原因を究明します

## クラウド導入のあらゆる段階で調査、監視、分析、アクションを実行

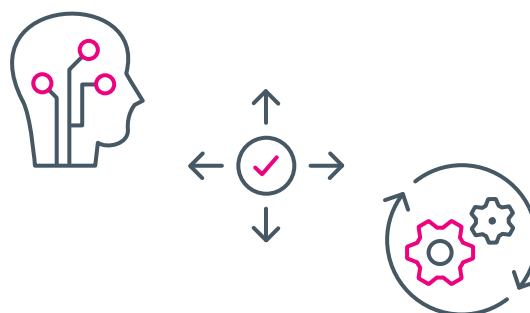


かつてないほど優れた可視性によりテクノロジスタックとビジネス運用のすべてを網羅：Splunkなら、組織内の全ユーザーが最も必要としている情報をリアルタイムで入手できます。

- 組織全体のデータをシームレスに統合することで、「何が起きているのか」と「なぜ起きているのか」を関係者全員が明確に理解できるようになります
- データを1度取り込むだけで複数のユースケースで活用できるため、ツールの増加を抑えられます
- IT、DevOps、セキュリティチームの目的に合わせたクラウドソリューションを導入して、ビジネスのあらゆる側面を管理、保護、最適化します

人の手では扱えない規模のデータを処理して将来のニーズに備える独自のテクノロジー：Splunkは、AIや機械学習、ストリーミング、自動化をソリューションに組み込み、トランスフォーメーションを支援します。

- 単なる監視にとどまらず、たった1つのプラットフォームで提供されるUnbounded Machine Learning、コラボレーション、自動化などの機能を活用して、高度な分析を行います
- リアルタイムのストリーム処理により、ミリ秒単位でデータを収集、処理、配布し、インサイトを取得します
- インシデント対応と脅威修復を自動化することで、チームのリソースを補い、問題の解決を大幅に迅速化します



## クラウド活用を加速化するData-to-Everythingプラットフォームの機能

- **インフラの調査と監視**：統合されたエンタープライズ規模のソリューションで、既存のデータセンターインフラに加え、ハイブリッドやマルチクラウドの環境を監視および管理します
- **ビジネスサービスインサイト**：技術的なデータとビジネスデータを結び付けることで、重要なビジネスサービスを安定稼働させ、お客様の満足度を高めます
- **フルスタックのオペラビリティ**：トラブルシューティングの方向性を決定するSplunkのMicroservices APMでイノベーションを加速し、DevOpsのパフォーマンスを最大化します
- **クラウドセキュリティの統合**：セキュリティ運用を最新化および最適化し、サイバー防御を強化して、リスクを低減します

クラウド導入のどの段階であっても、Splunkはこれらの問いのヒントとなります。Splunk Cloudで効果的にクラウドを活用する方法をぜひご体験ください。データを活用して運用の複雑さを解決し、エンドツーエンドの可視化を実現して、データジャーニーとモダナイゼーションの取り組みにおけるセキュリティを保護しましょう。



詳細はこちら：[https://www.splunk.com/ja\\_jp/talk-to-sales.html](https://www.splunk.com/ja_jp/talk-to-sales.html)  
〒100-0004 千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング 8階

[www.splunk.com/ja\\_jp](https://www.splunk.com/ja_jp)  
[splunkjp@splunk.com](mailto:splunkjp@splunk.com)